

記入例

年 月 日

(あて先) 須坂市教育委員会 教育長

事業主欄は施主、
代行者欄は書類作成・提出の代
行者についてご記入ください。

事業主 住所 ○○市○○ △△△番地

氏名等 須坂 太郎

代行者 所在地 ●●市●● ▲▲▲番地

事業所 株式会社■不動産 担当者 ★★

電話 026-1234-5678

周知の埋蔵文化財包蔵地等における土木工事等について (協議)

下記の土木工事等について、周知の埋蔵文化財包蔵地等に所在するので、事業調整のため協議します。

記	
1 所在地	須坂市 大字◎◎字○○ □□番地
2 面積	210.25 m ²
3 土地所有者	氏名等: 須坂 太郎 住所: ○○市○○ △△△番地
4 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生土製土器の遺跡
遺跡の名称	市役所で記入しますので、記入不要です
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他()
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他()
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 学校 住宅 工場 その他の建物() 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 水道 農業関連 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他の開発()
工事の概要	木造二階建て住宅新築
6 工事主体者	氏名等: 須坂 太郎 住所: ○○市○○ △△△番地
7 施工責任者	氏名: 株式会社●●建設 住所: ■■■市■■■ ▲▲▲番地
8 着手時期	2024年 4月 1日
9 終了時期	2024年 6月 30日
10 参考事項	工事着手予定の60日前までの書類提出が義務付けられています。 (文化財保護法第93条) 余裕を持った日付設定をお願いいたします。

造成直後の分譲地などで、地番が未決定の場合は、「○○番地の一部」などの表記でも構いません。

多くの場合は施主になります。
異なる場合にご注意ください。

ほとんどの場合は施主になります。

工事業者についてご記入ください。

添付書類 土木工事等をしようとする土地及びその付
及び図面

記入例

年 月 日

長野県知事 様

届出者は施主になります。

住所 ○○市○○ △△△番地
氏名等 須坂 太郎

土木工事のための埋蔵文化財発掘の届出

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和 25 年法律 214 号）第 9 3 条第 1 項、同第 1 8 4 条第 1 項及び文化財保護法施行令（昭和 50 年政令第 267 号）第 5 条第 2 項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届出します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名または名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となる者の氏名及び住所
- 7 当該土木工事等の施行責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

記入例

年 月 日

須坂市教育委員会
教育長 勝山 幸則 様

土地所有者

住 所 ○○市○○ △△△番地

氏 名 須坂 太郎

土地所有者の承諾書

下記の所有地内における埋蔵文化財等発掘調査の実施を承諾します。なお、当該調査により出土した文化財について、一切の権利を放棄します。

記

1. 調査地（所有地） 須坂市大字◎◎字○○ □□番地

2. 遺跡名

市役所で記入しますので、記入不要です

3. 調査期日

年 月 日 ~ 年 月 日

4. その他の事項

以 上